

重点施策 文化・芸術活動の創造・育成の支援	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">評価実施者</td> <td>所 属</td> <td>社会教育課</td> </tr> <tr> <td>職・氏名</td> <td>課長・竹谷和徳</td> </tr> </table>	評価実施者	所 属	社会教育課	職・氏名	課長・竹谷和徳
評価実施者	所 属		社会教育課			
	職・氏名	課長・竹谷和徳				

重点施策の概要	目 的	市民による優れた芸術鑑賞事業や個人的な文化創造事業のほか、これらをけん引する人材育成事業を支援し、地域の文化力を原動力としたまちづくりを目指す。
	今年度の主要事業	①地域文化活動を支える市民との協働による鑑賞事業などの実施 ②学校を舞台とした芸術鑑賞や体験などのアウトリーチ事業の拡充

事業の目標と実績	区 分		単位	H21	H22	H23	特記事項
	1	たきかわ音楽祭・市民文化祭の来場者数		目標 実績	人	4,830	
2	鑑賞事業入込割合(文化センター1000席に対する割合)	目標 実績	%	59	67	75 70	H21 僕たちの好きだった革命 575人、現代狂言 600人 H22 華々しき一族 760人、松竹大歌舞伎 800人 BBBB 450人 H23 炎の人 634人、札幌公演 750人
3	芸術家の訪問校数	目標 実績	校	1	2	11 9	H 21 東小 H22 第二小、關西中、 H23 第一小、東小 東栄小、江部乙小、江陵中、明苑中、關西中、江部乙中、西高
4		目標 実績					
5		目標 実績					
6		目標 実績					
7		目標 実績					

事業の分析効果の検証	①・たきかわ音楽祭、市民文化祭は来場者数の合計が年々増加した。市民の皆さんによる実行委員会が集客にむけての呼び掛けや魅力的なプログラムを提供した結果である。 ・鑑賞事業では、演劇では「炎の人」、コンサートでは札幌交響楽団公演など、中空知唯一の1000席以上の座席数を誇る文化センターの特徴を生かした質の高い事業を開催できた。 ②・アウトリーチ事業では、平成23年度小学校3校を除いた9校で実施することができた。特に吹奏楽クリニックなどプロの指導を受ける機会は、児童生徒の向上心につながり、大変効果的であった。
課題	①・1公演750人の入場者を毎回確保するためには、更なる周知活動が必要。効果的な周知活動(特に口コミ)の展開方法

評価	A	評価の視点1 期待どおりの効果があったか 観客数が前年度よりも増え、ほぼ期待どおりの効果が得られた。また、それぞれの事業で行ったアンケート結果から、来場者の満足度が高く、市民にとっても開催した事業は期待どおりといえる。 評価の視点2 施策の目的を達成するため、事業見直し等の余地があるか これまで同様、各文化団体との協働し、補助金を有効に活用しながら質の高い事業を実施していく。
----	---	--

【評価の区分】

- A: 期待どおりの成果が得られ、今後も事業を継続する
- B: ほぼ期待どおりの成果が得られたが、さらなる発展のため事業を見直す余地がある
- C: 概ね期待した成果は得られたが、事業の見直しが必要である。
- D: 期待する成果が得られず、廃止も含めた見直しが必要

事業の今後の方向性	今後も地方都市でも質の高い文化・芸術活動に触れられる機会の提供を継続していく。 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統廃合 <input type="checkbox"/> 質的向上 <input type="checkbox"/> スピートアップ <input type="checkbox"/> 検証 <input checked="" type="checkbox"/> 継続
-----------	--

◎外部評価委員の評価・意見等

点検・評価に関するコメント	アンケート結果からも、市民が満足していることが分かる。
---------------	-----------------------------